

特別講演

これから始める障害者雇用

リゾートトラスト株式会社

東京人事総務部
部長 進藤 祥一

東京人事総務部事務支援課
課長 北沢 健

これから始める障害者雇用

障害を『持つ人』『持たぬ人』 同じ目線で働く職場 ～ノーマライゼーションの実践～

リゾートトラスト株式会社
東京人事総務部 部長 進藤 祥一
事務支援課 課長 北沢 健

企業情報 会社概要

社 名 **リゾートトラスト株式会社 resorittrust**

東京本社
〒151-0053
東京都渋谷区代々木
4-36-19
本 社
所在地 Tel(03)6731-0001(大代)

[Map](#)



本 社
〒460-8490
名古屋市中区東桜
2-18-31
Tel(052)933-6000(大代)

[Map](#)



代 表 者	代表取締役会長 伊藤 與朗 CEO（最高経営責任者） 代表取締役社長 伊藤 勝康 COO（最高執行責任者）
創 業	1973 年 4 月
資 本 金	142 億 5,811 万円（2014 年 3 月末現在）
従 業 員 数	4,597 名（2014 年 3 月末現在 連結）
事業所施設	本社 2 ケ所、支社 4 ケ所 リゾートホテル・シティホテル等 48 ケ所 （バイコート倶楽部 1、グランドエクシブ 5、サンクチュアリ・ヴィラ 5、エクシブ 13、 サンメンバーズ 13、ワールドタイムシェアリング 4、トラスティ 7）・ゴルフ場 13 ケ所
グループ会社	リゾートトラスト株式会社含め 31 社
事 業 内 容	会員権事業、ホテルレストラン事業、ゴルフ事業、メディカル事業、その他の事業
売 上 高	1,168 億 24 百万円（2014 年 3 月期 連結）

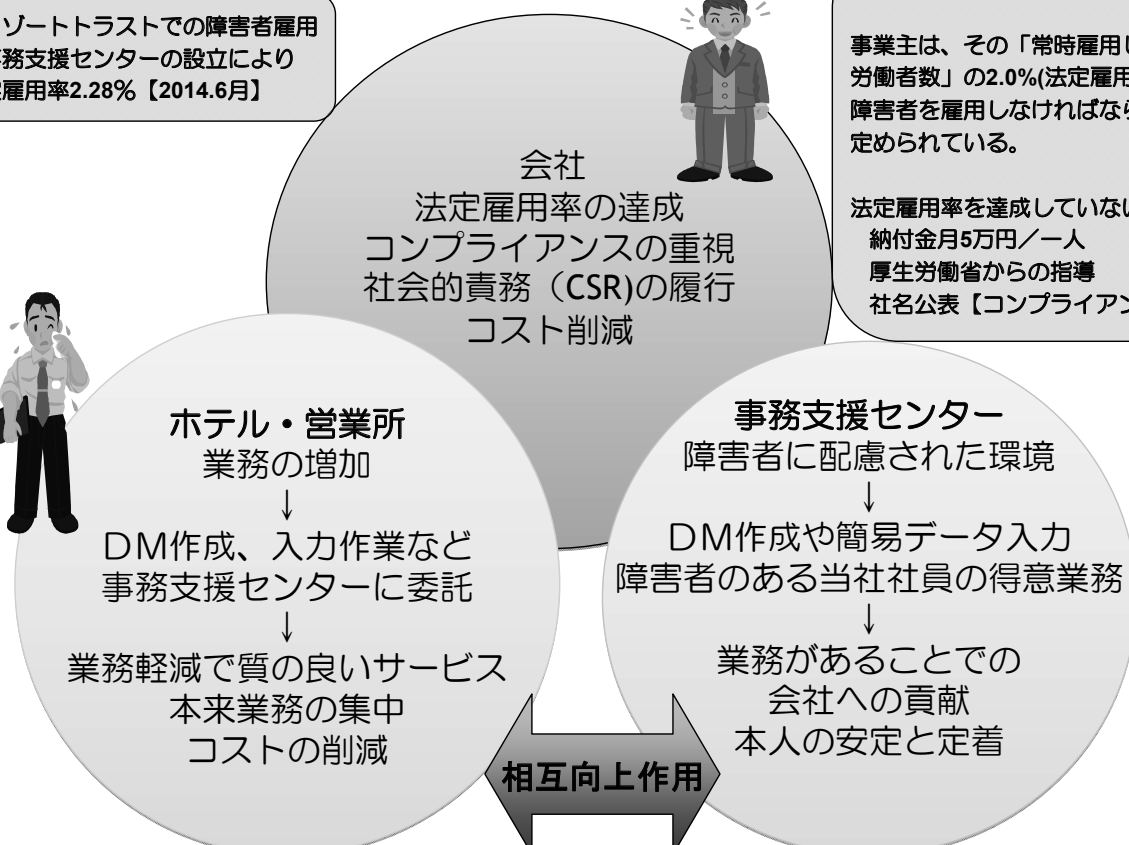
会社としての障害者雇用の意義

リゾートトラストでの障害者雇用
事務支援センターの設立により
実雇用率2.28%【2014.6月】

障害者雇用促進法

事業主は、その「常時雇用している労働者数」の2.0%(法定雇用率)以上の障害者を雇用しなければならないと定められている。

法定雇用率を達成していない場合
納付金月5万円／一人
厚生労働省からの指導
社名公表【コンプライアンスの欠如】



東京事務支援センター

リゾートトラスト東京ビル 5Fに作業所設置

- 1、会員制事業本部、メディカル事業本部などのDM作成
- 2、社員の名刺作成
- 3、高速プリンター使用によるDM資料印刷
- 4、ホテル客室清掃（ベッドメイキング、バス・トイレ清掃等）
- 5、パソコン入力作業
- 6、社内資料配送業務
- 7、PDF業務
- 8、契約書作成業務
- 9、その他

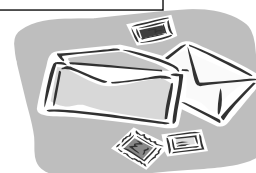
●障害者スタッフ

身体障害者	4人
知的障害者	36人
精神障害者	9人

●障害者スタッフを支えるサポートスタッフ

職業コンサルタント	2人
業務遂行援助者	3人
2号ジョブコーチ	4人

2006年4月、障害者9名で発足、順次増員。
2014年9月現在、49名にまで拡大。





東京事務支援センターでは、「事務支援」の枠組みを超えて、さまざまな分野、部門の仕事を助け、会社の成長に貢献しています。また、想像以上に丁寧な仕事ぶりが高く評価されています。彼らが担っている仕事の一部をご紹介します。みなさんの仕事の助けとなる業務がきっと見つかるはずです。当センターでは職域拡大に向けて、新たな仕事を開拓中です。ここでご紹介した業務内容を見て、「ひょっとしたら、こんな仕事もお願いできるのかな？」とのアイデアが浮かんだら、ぜひご一報ください。東京事務支援センターとの連携を通して、新たな仕事の可能性を見い出していきましょう。

私たちの業務の一部を紹介します！

●DM押印



返信用はがきに担当者印を押印します。

●名刺制作



グループ会社、施設、社内から受注された名刺を作成します。

●PDF作成



契約書や時間関係の電子化を行います。

●商品梱包



化粧品(アドバンス・メディアカルケア)を梱包材で包んで梱包します。

●シュレッダー



シュレッダーを箱で郵送後、ホチキス、クリップなどを外し、廃棄します。

●DM帳合



複数の資料(ハガキ、返信シールなど)を1セットにまとめます。

●PCデータ入力



アンケート、DM宛名、訪問カード、伝票など様々なデータを入力します。

●サンプル貼り



化粧品(アドバンス・メディアカルケア)のサンプルを箱詰めに取り込みます。

●ベッドメイク



ベッドメイク、客室清掃(サンメンバーズ東京新宿)を行います。

●トイレ拭き掃除



施設の客室で使われた少ないペーパーを巻き取り一つにし、社内廃などで活用しています。

●DM読み込み



様々なツール(パンフット、チラシなど)を個別で読み込みます。

●カード切り



テグストを枠に沿って切ります。

●ポスター印刷



社内や施設で使用するポスターを印刷します。

●紙エプロン折り



板紙納まりで使用する紙エプロン(サンメンバーズ東京新宿)を折ります。

●シャワー等詰め替え



施設の客室(東京ベイコート倶楽部)で使用するシャワー、コンディショナー、ボディソープをボトル詰め替えします。

●DM封入



パンフットや返信用ハガキなどを封入します。

●三つ折



リーフレットのサイズに合わせて三つ折にします。

●製本



印刷した受取書などを製本機で製本し、納品します。

●駐車券仕分け



使用された駐車券(東京ベイコート倶楽部)を色や、有効など別けて、0枚ずつ集めます。

●綿棒切り



綿棒を連結させている綿棒を一つずつ切り離し、決まった数量で東京ベイコート倶楽部(東京ベイコート倶楽部)で使われます。

●配送業務



社内郵便物の受け取り、配達を行っています。

●訂正シール貼り



パンフット、リーフレットなどに訂正シールを貼り込みます。

●ハスラー



郵便物に切手の代わりになるスタンプを押し、捺印します。

●ビニール折り



施設のスバで使用するビニール袋をきれいに折ります。

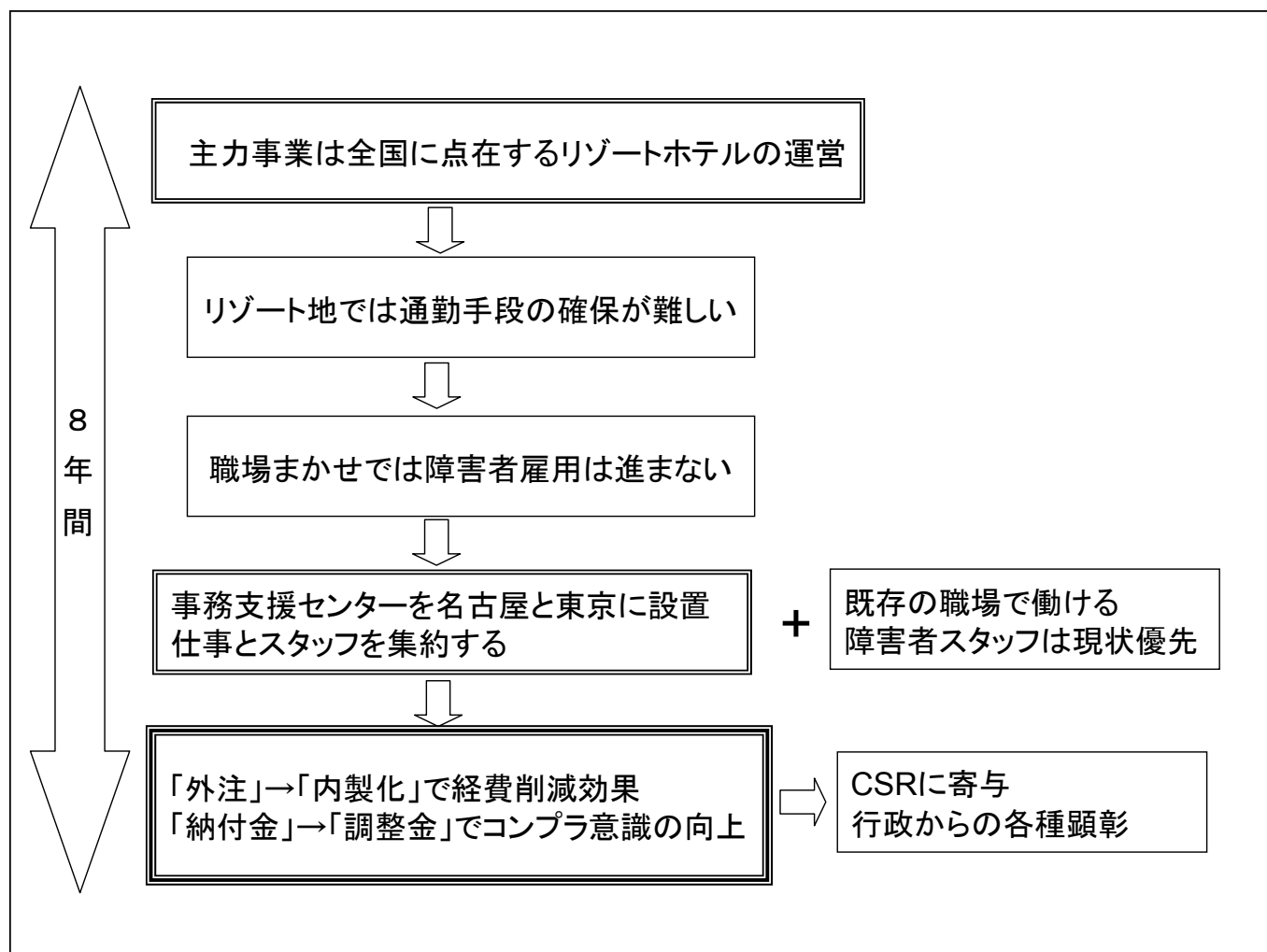
●別紙取り



施設で使われた作業票(ランドエクスプレス用紙)の別紙を取り、再活用しています。

東京事務支援センター:事業所沿革

2006年 3月	東京本社7階にDMルームを設置。障害者4名でスタート。	2011年 9月	『平成23年度障害者雇用職場改善好事例』 テーマ:発達障害者雇用 <優秀賞>受賞。
2007年 4月	(知的・身体障害者計10名)	2011年 10月	アドバンスメディカルケアより化粧品梱包業務スタート
2008年 4月	(知的・身体障害者計16名)	2012年 4月	(知的・精神・身体障害者計42名) (本社雇用率1.99% グループ雇用率1.95%)
2008年 6月	都立永福学園(初の就業技術科設立)より1年生の実習生を受入(以後、実習受け入れ)	2012年 10月	スタッフ1名が優秀勤労障害者を受賞。
2008年 6月	国・都から委託された(公財)しごと財団の公共職業訓練を実施。(以後、年に2、3回実施)	2012年 11月	職業訓練教材コンクール 中央職業能力開発協会会長賞受賞
2008年 7月	『東京事務支援センター』と名称を変更。(知的・精神・身体障害者計17名)	2012年 11月	契約書作成業務スタート。製本機、断裁機導入。 在庫削減、即日対応が可能となる。
2008年 8月	名刺作成業務スタート。	2013年 3月	(知的・精神・身体障害者計48名) (本社雇用率2.26% グループ雇用率2.11%)
2009年 3月	第1回保護者会開催。(以後、毎年開催)	2013年 8月	会員制販促ツール作成業務スタート 18アイテム作成(随時更新中)
2009年 3月	サンメンバーズ東京新宿での客室清掃開始。	2013年 9月	『平成25年度障害者雇用職場改善好事例』 テーマ:精神障害者雇用 <最優秀賞>受賞
2009年 4月	知的・精神・身体障害者計21名	2014年 1月	天皇皇后両陛下 障害者週間にちなみ「行幸啓」賜る
2010年 4月	契約文書のPDF化作業スタート。 文書検索の省力化に寄与。 (知的・精神・身体障害者計36名)	2014年 10月	(知的・精神・身体障害者計49名) —現在に至る—
2011年 4月	(知的・精神・身体障害者計37名)		
2011年 7月	『障害者雇用グループ特例』認定。		



社会文化活動 | 企業情報 | 会社案内 | リゾートトラスト株式会社

障がい者雇用の促進

天皇皇后両陛下が東京本社事務支援センターをご視察

2014年1月31日、天皇皇后両陛下が、リゾートトラスト東京本社事務支援センター（東京都渋谷区代々木）を視察されました。東京本社事務支援センターでは、障がいのある従業員が、それぞれの特性などに応じて80種類以上の業務を行っております。当社の障がい者雇用の取り組みについてご聴取された両陛下は、ダイレクトメールの作成や製本業務などをご覧になり、

「随分、長く仕事をされているのですか。」

「大事なお仕事ですね。お願いしますね。」

「お身体の方をお大事に。」

などと一人ひとりにお声がけされ、激励してくださいました。



当社の精神障がい者の雇用事例が、最優秀賞「厚生労働大臣賞」を受賞

障がい者の雇用管理、雇用環境等の改善・工夫を行っている事業所の中他の事業所のモデルとなる好事例の募集と周知を行なう「障害者雇用職場改善好事例」（主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、後援：厚生労働省）において、平成25年度の最優秀賞「厚生労働大臣賞」を、東京本社内「東京事務支援センター」が受賞いたしました。受賞理由には、精神障がい者の雇用における積極的な職域拡大や、新たな業務の導入において作業マニュアルを整備したこと、社内支援体制を構築するとともに外部の支援機関とも連携してきたことなどが、精神障がい者のモチベーション向上と維持につながり、精神障がい者の平均勤続年数が5年を超える、職場定着を実現したことが挙げられております。

